

広報 にいかっぷ

2014

7

No 580

新冠町ホームページ

<http://www.niikappu.jp>

Eメール

info@niikappu.jp



朝日小学校キャンプ学習

朝日小学校の5・6年生が参加したキャンプ学習。ライターやマッチを使わず、摩擦熱で火をおこしました。



「特集」新冠温泉レ・コードの湯 「おらがまちの温泉 効能は町民の絆」

平成8年9月、西泊津の高台で採掘されたお湯は、道立衛生研究所の検査の結果、日高管内初の「温泉」として認定を受けました。当時の岡裕町長はじめ、関係者や温泉を待ち望んでいた町民は大変喜びました。

その後、採掘されたお湯は、道立衛生研究所の調査を受けましたが、湯温・湯量が安定せず温泉利用には適さないことが判明、また、相当量の水溶性ガスが含まれるなどの問題もあり、温泉プロジェクトは暗礁に乗り上げ、調査は一旦打ち切りとなりました。

が始まりました。工事が順調に始まった平成9年12月、当時、南こうせつのサマライブを開催するなど、積極的にまちづくり事業を展開していた新冠町青年団体連絡会議（当時遠藤博文会長）は、「温泉事業に、自分たちのできる形で関わりを持とう」と事業を計画し、温泉のロビーに建てられる主柱を町民みんなの出資金で購入するため、寄付の呼びかけを始めました。

平成6年に始まった温泉探しの試みは、最初の採掘基礎調査で、1500メートル以上という非常に深いところまで採掘しなければお湯が出ないだろうという結果でした。

その後、ボーリング調査をすることが決定し、汲み上げられた温泉の「温度」と「湯量」に基づき金額を決定する、ヒットアンドペイ（成功報酬）方式で業者との契約を結びました。

この寄付を呼びかけるために作成されたチラシの活動趣旨には、次のようなことが書かれていました。

新冠町は、20年程前から「レ・コード」と音楽のまちづくり」を掲げ、独創的でユニークなまちづくりを進めてきました。

このことから、「広報にいかっぱ」では、より一層「わがまち新冠」を知っていただくため、地域の情報を題材にした特集記事を掲載していきます。

この間、町の様子は、レ・コード館が建設され、レ・コードパークや道の駅がオープンし、市街地が整備されるなど劇的に変化してきました。

このような近年の新冠町の成り立ちを、10代・20代の若い人や定住移住政策の推進などによ

り、他町から移住された方々は、知らない方も多くいることかと思えます。

このことから、「広報にいかっぱ」では、より一層「わがまち新冠」を知っていただくため、地域の情報を題材にした特集記事を掲載していきます。

平成7年7月に採掘作業が始まったものの、国内でも類を見ない深さの採掘は予定通りに進まず、当初予定していた深度2000メートルに達したの

は、同年11月でした。

この善意と郷土愛にあふれた基金により、どの温泉の効能に

もない、町民の温かき、人のぬくもりを持つ、新冠町独自の心から暖まる効能を持った温泉が完成されたらと思いいこの事業を考案しました。（一部抜粋）

こうして、温泉の採掘開始から4年を経た平成10年12月、温泉施設「レ・コードの湯」がオープンし、町民が待ちに待った「おらがまちの温泉」を利用できるようになりました。

の名称で28室の宿泊棟が完成しましたが、人気があり予約が取れないという理由から、平成15年には19室を増設し計48室とし、現在の形態となりました。

「温泉」と「町民」の懸け橋に

新冠町青年団体連絡会議

遠藤博文議長
安田 学理事（当時）

会員らは、このチラシを手に、自らの足で町内全戸を回り、協力を呼び掛けました。

平成10年にオープンした新冠温泉は、オープン当初は、年間利用客数を8万人程度と見込んでおりましたが、最終的には年間利用者25万人と、当初の想定をはるかに超える人気の温泉施設となりました。

写真／苦勞の連続だった採掘作業（右上）温泉の湧出に喜ぶ岡町長（左上）温泉のロビーに掲示されている主柱寄贈者名簿（下）

一口10000円で賛同者を募ったこの取り組みは、最終的には3500口を越え、温泉のロビーに建てられる主柱2本を購入し、平成10年8月に新冠温泉に寄贈しました。

温泉のロビーには、主柱寄贈者名簿として今でも寄付していただいた方々の名前が掲示されています。

時を同じくして、町では新しい温泉施設に付ける名前の公募を行っていました。約2週間の募集期間で、町内外から計181点の応募がありました。

名前は愛称選定委員会を選定され、「印象度（インパクト）」「わかりやすさ」「新冠町のイメージとの整合性」などについて採点されました。

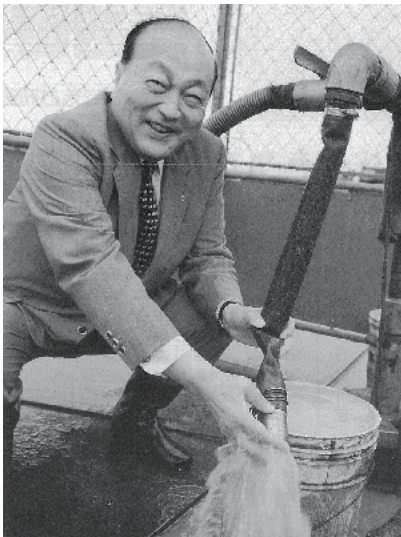
最終的に、浦河町在住の土内ひとみさんが「全国的にも新冠町といえばレ・コード、この知名度を利用しない手はない」という理由で「レ・コードの湯」という名前を提案し、採用され

ました。

こうして、温泉の採掘開始から4年を経た平成10年12月、温泉施設「レ・コードの湯」がオープンし、町民が待ちに待った「おらがまちの温泉」を利用できるようになりました。

の名称で28室の宿泊棟が完成しましたが、人気があり予約が取れないという理由から、平成15年には19室を増設し計48室とし、現在の形態となりました。

写真／苦勞の連続だった採掘作業（右上）温泉の湧出に喜ぶ岡町長（左上）温泉のロビーに掲示されている主柱寄贈者名簿（下）



最初は、一口一千万円で寄付を募る話もありましたが、一人でも多くの町民に参加して欲しいという思いから、一口10000円、目標数を3000口としました。当時の町内の世帯数が約2500世帯だったので、なかなか大きな目標だったと思います。

4月にチラシができ、それから6月中旬までの約2ヶ月間、会員それぞれが昼夜問わず、自分の仕事の合間を使って、町内の住宅一軒一軒まわり、寄付をお願いをしました。

住宅を回り始めると「寄贈者名簿として温泉に名前が残るなら記念に」と家族人数分の寄付をしてくれる方が多

く、寄付を受けて寄付帳に名前を記載してもらいました。新聞や町広報などでの宣伝もあり、活動に好意的な方が多くいましたが、それでも一軒ずつに寄付の趣旨や内容を説明して歩くことは大変な作業で、この戸別訪問が何よりも大変なものでした。

後半は、目標数の到達に向けて、みんなが毎日集まり活動が続けました。

最終的には、無事に目標数をクリアし、レ・コード館前の駐車場で主柱の寄贈式を開きました。その時、予想外に沢山の町民の方が集まっていたことが嬉しかったことを今でも覚えています。



当時の話を聞かせてくれた遠藤さん（右）と安田さん（左）

議 会

- 第2回定例会 -

6月17日に招集された第2回定例町議会は、20日、全日程を終えて閉会しました。

今定例会では、小竹町長、杉本教育長の行政報告のほか、補正予算などが審議されました。小竹町長と杉本教育長の行政報告について、お知らせします。

町長行政報告

西泊津地区町有地の活用について

1点目に、企業誘致事業として進めている、日高食肉センター建設事業についてです。

昨年12月定例会の行政報告において、施設機能のグレードアップを図るための設計変更や、冬季間の工事を避けるなどの理由により、当初計画から1年遅れとなる本年4月に、工事が着工される予定である旨をお知らせしたところですが、その後の進捗よく状況などを報告申し上げます。

まず、食肉センター施設本体の建築工事についてですが、去る4月20日に、関係者約70人が出席して地鎮祭が行われ、予定どおり工事が着工されました。

今後は、来年5月の操業開始に向けて、本体工事はもとより、運営全体について事業が本格化するものと考えているところです。



食肉センターの基礎工事

また、本年4月1日付けで、日高管内の4高校から8名、胆振管内の1高校から2名の新卒者計10名（うち町内在住1名）が新規採用され、新入社員研修を1年間かけて実施する旨の報告を受けております。

2点目に、日高自動車道「厚賀静内道路」整備事業で発生する残土を、

西泊津町有地内の沢に埋立処理することについてです。

埋立する場所は、先にお知らせしたとおり、パークゴルフ場から内陸側に隣接する沢地で、搬入のための作業道路は、町道西泊津環状線と接続する、食肉センター進入道路から延伸する形で、パークゴルフ場側に向かって約1.3kmが整備されております。



西泊津の残土埋立処理予定地

「厚賀静内道路」整備事業については、本年度から新冠地区において、新厚別川橋（全長224m）の上下部工事、大狩部橋（全長263m）の下部工事など本格的に工事が着手されます。

本年度の工事で発生する残土の量は、現段階では明確になっておりますが、担当する浦河道路事務所か

らは、早ければ7月から残土の搬入が開始となる旨の話がありましたので、具体的な作業工程などが決まり次第、できるだけ速やかに周辺住民などへの説明を行い、事故やトラブルを未然に防ぐよう申し述べておりますので、ご理解願います。

就業・地域生活さばーとセンターについて

本年度、社会福祉法人新冠ほくと園が本町ちびっこ広場で建設を予定しております「就業・地域生活さばーとセンター」について申し上げます。

この施設は、高齢者や子ども、また障がいのある人もない人も全ての地域住民が生涯にわたり、地域の中で人と人とのつながりや交流のできる環境とそれを支える体制を構築し、相互に支え合い共生しあえる仕組み作りを目的として整備するものであります。

施設の機能であります。地域住民が気軽に集い懇談できるサロン機能や、地域の食資源を活用した食事の提供、在宅高齢者の生活支援のための惣菜販売など、食による健康づくり、さらには、各種介護予防や趣味の講座、健康や日常生活に関わる相談などの機能を持つことを予定しております。

特に、食事の提供では、地元の高齢者や障がいを持たれている方、子どもたちがそのサービスを担うこと

教育長行政報告

学校教育の推進について

- ・学ぶ意欲と確かな学力の育成
- ・全国学力・学習状況調査の実施（4月22日実施）
- ・各種検定料助成金交付事業（英語検定、漢字検定の受験料半額助成）



朝日小の授業参観

- ・豊かな心と健やかな身体の育成
- ・体力向上に向けた、新体力テストの実施
- ・教師の指導力と信頼される学校づくり
- ・現職教職員研修会の実施
- ・給食の異物混入における衛生管理の徹底

- ・認定こども園ド・レ・ミの充実
- ・「教育・保育の質の向上」
- ・園内研修の実施
- ・開かれた園経営
- ・園児の作品展示
- ・保護者との個人面談の実施

子育て支援センターにおける講演、相談事業の実施

社会教育の推進について

- ・「レ・コード館」での取組
- ・ゴールデンウィーク中における事業の実施



レ・コード館のロビーコンサート

- ・レ・コード館誕生祭の実施結果
- ・青少年事業の取組
- ・放課後子ども教室の実施状況
- ・にいかつぷ自然体験クラブ事業（田植えにチャレンジの実施）
- ・北海道派遣社会教育主事の配置
- ・郷土資料館の取組
- ・新冠百話の取組
- ・図書プラザの取組
- ・セカンドブック事業の実施
- ・（3歳を迎えた幼児に絵本のプレゼント事業）

※教育長行政報告の詳細につきましては、今月発行する「教育委員、だより」をご覧ください。

年間利用需要見込みは、2年次以降で約9220名を見込んでおります。総事業費は、現段階で約8400万円であります。

そのうち町を経由して交付する国などからの助成金は約3300万円を予定しており、現在、国の交付金を申請中ですが7月頃を目途に内示がされる見込みでありますので、決定後9月補正で交付金関係予算の提案を予定しております。

就業・地域生活さばーとセンター概要

- ①多世代交流スペース「ふれあい事業」
- ②地域産業を活かした「ふるさと食堂&惣菜販売」
- ③地域住民みんなの活動・余暇推進の場
- ④障がいのある方や生活困窮者の相談の場

を計画しておりますことから、生きがいややりがいへの波及、さらには、将来の地域福祉の担い手の育成などにもつなげることを予定しております。

また、この事業に伴い、町有地の貸付に関わる用地確定測量、取付道路の設置、公衆用トイレの解体撤去、給水管の移設などの事業費につきまして、本定例会に補正予算を計上しております。

職員の酒気帯運転による逮捕について

職員が、6月13日金曜日、終業後、友人と浦河町へ飲みに行き、翌14日零時頃、浦河町より帰宅の途中、友人と新ひだか町静内にて別れた後、午前1時15分、新ひだか町静内本町の国道で酒気帯運転による道路交通法違反の現行犯で逮捕されるという不祥事を起こしました。

交通安全に関しては、常日頃、注意を喚起し、安全運転に心がけ「飲んだら乗るな」を指導してまいりましたが、町民みなさま方の信頼を裏切る結果となったことに対し、深くお詫びを申し上げます。

今後におきましては、二度とこの様な不祥事を起こさぬよう職員に対し、交通安全教育の徹底を図り、町民みなさま方からの信頼回復に努めたいと存じますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

教育委員会主催の田植え教室 泥にまみれての農作業体験



6月1日、美宇の鎌田一博さんの水田で、教育委員会が主催する自然体験クラブ事業「田植えチャレンジ」が行われ、約30名の小学生が参加しました。
子どもたちは、鎌田さんの説明を受けた後、泥だらけになりながらも、一つずつ丁寧に苗を植えていきました。秋には、今回植えた稲の収穫作業を計画しています。

紅白応援合戦や大たまころがし 朝日小・新冠小大運動会終わる



6月7日に朝日小学校、15日には新冠小学校で大運動会が開かれました。
元気のよい選手宣誓から始まった両校の大運動会は、短距離走や紅白対抗綱引き、クラス対抗リレーやムカデ競走などが行われ、子どもたちは、会場に集まった家族や親せきの大歓声を受けながら、一生懸命に競技に参加していました。

北海道町村議会議長会表彰 町議会議員3名が受賞



この度、新冠町議会議員の我妻勇治議員、堤俊昭議員、武田修一議員は、永年にわたり町議会議員として、地方自治の進行発展に尽力された功績が認められて、北海道町村議会議長会表彰を受賞しました。
これを受け、6月17日の第2回定例会前に3名の議員に芳名二議長から表彰状が伝達されました。



我妻議員は平成3年から議員を務められ25年表彰を受賞、堤議員と武田議員は平成11年から議員を務められ15年表彰を受賞しました。

平成26年度北海道町内会連合会表彰 松浦宏之さんに功労者表彰



この度、松浦宏之さんが、永年にわたり自治会長として尽力された功績が認められ、北海道町内会連合会より功労者表彰を受賞されました。
松浦さんは、平成5年より現在まで、21年間にわたり新栄第2自治会の会長として地域住民活動に尽力し、地域の自治の振興と福祉の推進に貢献されました。

新冠ライオンズクラブ 新冠川河川敷の環境整備事業



6月21日、新冠ライオンズクラブ会員が、新冠川河川敷の環境整備を行いました。
この河川敷は、約30年前に当時の会員が、町民の憩いの場となるよう桜の木を移植し、池を整備したなどの経緯があることから、この日は、現在の会員の内15名が集まり、先代会員の意思を引き継ぎ、草刈や藤棚の補修、東屋の塗装などの作業を行いました。

一人暮らしふれあい昼食会 昼食や交流会で賑やかなひととき



6月12日、本町多目的交流センターで社会福祉協議会が主催する「一人暮らしふれあい会食会」が行われ、約80名が参加しました。
この事業は、赤い羽根共同募金の助成金により実施している事業で、当日は、ボランティアグループ「あゆみ」が料理の提供、新冠ライオンズクラブが送迎の手伝いを行いました。

レ・コード館自主企画委員会主催 吉田兄弟三味線コンサート



6月14日、レ・コード館町民ホールで、NPO法人レ・コード館自主企画委員会が主催するコンサート「吉田兄弟・三味線だけの世界」が開かれ約350名の来場がありました。
吉田兄弟は、全国各地でコンサートを開く津軽三味線の人気奏者で、当町では初めてのコンサートとなりました。

まちの話 題 あれこれ

ふるさと再発見講座 新冠町の文化財めぐり



6月21日、新冠町郷土資料館の新川学芸員が講師を務める、ふるさと再発見講座「ふるさとの昔を知ろう 文化財めぐり」が開かれ、35名の参加者が新冠町の歴史について学習しました。
講座は、町内の様々な史跡やアイヌ伝説が残る場所、歴史が息づく場所を訪れ解説を受けるもので、郷土資料館前ではアイヌ伝説「白鳥の子孫」について、大狩部御野立所公園では、トド岩の由来や供養碑の歴史についてなど、約3時間をかけて町内を回りました。
講座の参加者は「新冠に長く住んでいるけれど、まだまだ知らないことが沢山ありました」と感想を話していました。

消防団協力事業所 社会福祉法人新冠ほくと園を認定



6月24日、新冠ほくと園が「消防団協力事業所」に認定され、日高中部消防組合副管理者である小竹町長から表示証の交付を受けました。
この制度は、従業員が消防団員として複数入団し、消防団活動に協力がある事業所を認定する制度で、町内では他にも「橋本商店」「新冠塗工舎」「栗山建設」の三事業所が認定を受けています。

子育て世帯臨時特例給付金・ 臨時福祉給付金 申請受付始まる



7月1日、「子育て世帯臨時特例給付金」と「臨時福祉給付金」の申請受付が役場町民生活課で始まりました。
この制度は、消費税の引き上げにより、影響を大きく受ける世帯に対し、給付金が支給されるもので、現在、申請受付が行われています。
受付期限は10月1日となっていますので、忘れずに申請するようにしてください。

めざせ！

N 新冠
K 健康
P プロジェクト

* 肝臓週間について *

7月28日～8月3日は「肝臓週間」です。肝臓週間に合わせて、肝臓や肝臓の病気の予防について正しい知識を持ちましょう。

肝臓は、血液の解毒や栄養の貯蔵を行っている大切な臓器ですが、ぎりぎりまで文句を言わない「沈黙の臓器」でもあります。食べ過ぎや飲み過ぎで肝臓に負担をかけてしまうと、とり過ぎたエネルギーを蓄えて脂肪肝になり、生活習慣病を引き起こします。

◆肝臓を守るために◆ ①週に2日の休肝日を

肝臓でアルコールが分解される過程でできるアセトアルデヒドは毒性の強い物質で、悪酔いのもとになるだけでなく、肝細胞を傷つけます。

さらに、アルコールは食欲増進作用があるので、飲み過ぎると脂肪肝の原因にもなります。日本酒に換算して1週間に7合までを目安に、適量を楽しみましょう。

●アルコール適量の目安



②食事は規則正しく

食事を抜いたり、どか食いをするなど不規則な食事は、肝臓に負担をかけ肥満の原因にもなります。また、腹八分目の習慣をつけましょう。

③栄養バランスが重要

栄養の偏りは肝臓を疲れさせ、脂肪肝の原因にもなります。糖質や脂質を減らし、たんぱく質とビタミン、ミネラルを十分にとりましょう。

④肝炎ウイルス検査

健診で肝機能異常と言われたら、まずは肝炎ウイルス検査を受け、問題がなければ、生活習慣に原因があると考えられます。町では40歳以上5歳さきまで、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことが無い方を対象に、5月下旬に無料クーポン券を郵送しております。

この機会に、積極的に受診されることをお勧めします。また、40歳以上であれば、10月と2月に保健センターで実施している集団検診でも受診が可能です。詳しくは、直接、問い合わせください。

●問い合わせ先

保健福祉課保健福祉グループ健康推進係
☎0146・47・2113



けんこうガイド

【安全な食生活のために】 食中毒予防

食 中毒は、食中毒を起こす細菌やウイルスなどに汚染された食品を食べることによって起こります。温度と湿度が上昇してくる夏には食中毒が発生しやすいため、特に注意が必要になります。

今回は、食中毒を予防するために各場面であらゆるポイントを紹介いたします。



◆食品の保存

食品中の食中毒菌を増殖させないためには低温管理が大切です。しっかりと食品を冷やすために、冷蔵庫につめる分量は7割程度とし、ドアの開閉も素早く行いましょう。

また、冷蔵庫内では肉や魚などは汁が他の食品（特に生食するもの）に触れないように気をつけましょう。

◆調理

手についた細菌を食材につけないために、こまめに手を洗うことが大切です。食材はよく洗ってから調理し、包

丁とまな板は肉、魚、野菜用と用途別に分けることが望ましいです。

肉や魚などは汁が他の食材にかからないように注意しながら、加熱は中心部までしっかりと行います。

◆食事

食事の前には手を洗い、温かい料理は温かいうちに、冷たい料理は冷たいうちに食べることが細菌を増やさない基本です。

大量に残った場合は、冷めやすいように小分けにして保存し、残った料理を温めなおす時には十分に加熱してから食べるようにしましょう。時間が経ったものや少しでも怪しいと思ったものは思い切って捨てます。

バーベキューなどでは生肉に触れた採り箸やトングで加熱後の食品には触れないように気をつけましょう。

食品の保存

の仕方から調理、食事に至るまで衛生管理を十分に行い、食の安全を確保しましょう。



●問い合わせ先

保健福祉課保健福祉グループ健康推進係
☎0146・47・2113

介護ワンポイントアドバイス ⑭

元気なうちから介護予防④

「認知症を予防しよう」

〈認知症を予防しよう〉

認知症は老化現象ではなく、脳の障害によって起こる「病気」で、現在、85歳以上の4人に1人が認知症といわれています。認知症は「病気」なので、ならないために予防したり、進行を遅らせることができます。予防のポイントを日常生活に取り入れてみましょう。

〈予防のための生活のポイント〉

①人に頼らない生活を!

お金の管理や、身の回りのことはできるだけ自分でしましょう。

②人付き合いを大切に!

人との交流は脳を活発にします。家族や友人との会話を楽しみましょう。

③短い昼寝と運動を!

短い昼寝(午後1時～3時の間で30分程度)と夕方運動は睡眠のリズムを整え、脳の健康に役立ちます。

④魚を食べる生活を!

青魚に含まれる成分が脳の血流を良くし、動脈硬化を防ぎます。

⑤野菜や果物をたっぷりと!

ビタミンCやEなどの抗酸化物が認知症予防に効果的です。

⑥趣味をもとう!

自分の好きなことの中でも少し難しいことに挑戦しましょう。新しいことに挑戦する気持ちが脳の機能を高めます。



●保健福祉課保健福祉グループ介護支援係
0146・47・2113 (直通)

介護のことは、お気軽にご相談ください。
介護支援係 仙波 明子



健康カレンダー

8月		7月	8月												7月												月日	健康カレンダー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
8月	7月	静内保健所からのお知らせ	26日(火)	21日(木)	6日(水)	4日(月)	1日(金)	30日(水)	27日(日)	24日(木)	23日(水)	22日(火)	16日(水)	15日(火)	14日(月)	時間	事業名	場所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1日(金)	23日(水)	13時00分〜16時00分	13時00分〜15時30分	13時00分〜15時45分	13時00分〜15時00分	10時00分〜12時00分	18時00分〜20時00分	14時00分〜15時00分	9時30分〜13時40分	10時00分〜12時00分	13時30分〜15時00分	8時30分〜10時00分	受付	18時00分〜20時00分	10時00分〜12時00分	13時00分〜15時00分	受付	9時45分〜11時00分	受付	10時00分〜12時00分	13時00分〜15時00分	受付	18時30分〜20時00分	からだりセット講座	保健センター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
こころの健康相談			女性の健康相談			☎0146・42・0251			3歳児健康診査			1歳6カ月・4歳健康診査			フッ素塗布			お喜楽☆おたつしや塾			健康相談・介護相談			親子の楽しい料理教室			お喜楽☆おたつしや塾			婦人科検診			からだりセット講座			お喜楽☆おたつしや塾			3歳児健康診査			1歳6カ月・4歳健康診査			お喜楽☆おたつしや塾			からだりセット講座			保健センター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
※要予約(7月28日まで)			※要予約(7月22日まで)						保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター			保健センター					

お知らせコーナー

技能講習資格取得

日高中部通年雇用促進協議会では、季節労働者の方を対象に、技能講習資格取得事業を行います。

- 車両系建設機械運転技能講習（整地・運搬・積込・採掘用）
- ①14時間コース（2日間）
- 開催日 9月4日～5日
- 受講資格
- ・大型特殊自動車運転免許保有者
- ・小型車両系建設機械特別教育修了後、3カ月以上の経験者
- ・不整地運搬車運転技能講習修了者
- ②38時間コース（6日間）
- 開催日 9月3日～8日
- 受講資格 ①以外の方
- ③定員 ①・②合わせて10名
- ④申込期限 8月8日
- ⑤受講料 無料
- ⑥講習場所
- ・学科 新ひだか町地域交流センターピュアプラザ
- ・実技 新ひだか町建設資材置場
- ⑦対象者
- 新ひだか町・新冠町に在住の満18歳以上の季節労働者の方

⑧申込 窓口か電話で受付
●お申し込み・お問い合わせ先
新冠町役場産業課内事務局
☎0146・47・2110

次のとおり、平成26年2回目の募集を行います。
○受験資格
・A区分
学校教育法による大学などを卒業した方で、昭和57年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方。
・B区分
A区分以外で、昭和57年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方。

●お問い合わせ先
静内警察署
☎0146・43・0110

協会けんぽ北海道支部

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、効き目や安全性が実証されてきた先発医薬品と同等であると国に認証された低価格なお薬です。

今使っているお薬をジェネリック医薬品に変更し、医療費を節約しませんか。
●お問い合わせ先
協会けんぽ北海道支部
☎011・726・0352

平成26年度家畜商講習会

北海道では、次のとおり家畜商講習会を開催します。
○日時 11月26日～27日
○場所 札幌市中央区北3条西7道庁別館地下1階
○対象 家畜の取引の業務に従事しようとする者
○手続き

7月の交通事故死注意日
7月21・22・23日の3日間、静内警察署管内の交通事故死事故要注意日です。安全運転に心がけてください。

警察官採用募集

●お問い合わせ先
苫小牧税関支署統括監視官
☎0144・34・1953

苦情審査委員制度

道が行った業務や制度の内容を審査する制度が、「北海道苦情審査委員制度」です。皆さんに代わって「苦情審査委員」が中立的な立場で、道の機関に対し、必要な調査などを行います。

●お問い合わせ先
総合政策部知事室道政相談センター
☎011・204・5523

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

○センター開設日
7月14日（月）・16日（水）
23日（水）・28日（月）
30日（水）

8月14日（月）・6日（水）
○相談を希望される方は、必ず事前にご予約ください。
●ご予約・お問い合わせ先
ひだか弁護士相談センター
☎0146・42・8373

文芸にいかっ作品募集

新冠町の総合文芸誌「文芸にいかっ」第32号の作品を募集します。

○作品種別
創作、評論、随筆、紀行文、詩、短歌、俳句、川柳で、自作未発表の作品のこと。写真は2枚まで。

○応募資格
町民と町内に居住歴のある方

○投稿規定
題名、氏名を明記。（ペンネーム可）

○応募方法
・提出先 レ・コード館図書プラザ
・締切り 9月30日

○審査
原稿の掲載については、編集委員で協議のうえ、決定します。

●お問い合わせ先
新冠町字高江 大下謙二
0146・47・3052

ご寄附ありがとうございました。（敬称略）

●特別養護老人ホーム「恵寿荘」に役立ててと

- ☆工藤 礼子（古布1袋）
- ☆泉野 幸（古布1袋）
- ☆高月 カズエ（キュウリ21kg）
- ☆高橋 満郎（にら4.3kg）
- ☆平山 たま子（古布1袋）
- ☆葛野 和夫（カット布2袋）
- ☆海馬沢 和子（古布1箱）
- ☆畑中 与治（古布1箱）
- ☆新冠ほくと園（カット布5束）
- ☆ボランティアグループあゆみ（カット布5束）
- ☆ボランティアグループちょぼら（カット布3袋と1箱、紙おむつ2袋）

●国保診療所に役立ててと
☆節婦ほろしりの里（カット布4袋）

あなたの町のカー & ライフサポーター!!
BRIDGESTONE カーケア & タイヤショップ
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠
新冠郡新冠町中央5-28 TEL. (47) 2820
ココロも満タンに
コスモ石油
新和SS (47) 5011 新冠SS (47) 3830
株式会社 伊藤商会

スライダルフラワー スタンド花 アレンジメント
フラワーつつみ
TEL 0146-47-4878
FAX 0146-47-4879
新冠町字東町 19-18
アレンジ教室開催中!

《みんな集まれ!夏のお楽しみイベント》
毎年恒例の夏休み限定イベントを7月25日から8月17日まで開催致します。
小学6年生までのお子様を対象に素敵な景品が当たるクジを行いますので、ご来店をお待ちしております♪
手作り工房ミト 新冠町本町110-28
TEL・FAX: 47-2885

すべての相談の相談料が
あなたの悩みに
無料になりました。
コタエを出します
相談予約ダイヤル 0146-42-8373
平日 10:00～16:00 (12:00～13:00を除く)
札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

OA・文具・家具・カーテン
株式会社
リバティー はしもと
Liberty Hashimoto
TEL(45)-7021 FAX(45)-7022
新冠町字北星町2-61 (役場の目の前)

ひだかひまわり基金法律事務所
弁護士 原 英士 (札幌弁護士会所属) / 原 万里子 (札幌弁護士会所属)
* 借金・クレジットの返済 * 多重債務 * 交通事故 * 離婚
* 相続・遺言 * 家賃滞納・不動産 * 悪徳商法 など
借金・交通事故については、初回相談無料です。 ☎ (0146) 43-1206
日高郡新ひだか町静内御幸町 3-1-78 2階 (エクリプスホテル静内向かい)



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。
夜8時まで開館しています。

今月の一冊



夏とごはん

元気なときもバテたときも
渡辺 有子著

トマトと梅のスープ、すだち冷やし麺、黒米入りハンバーグ、焼きなすのピュレ…。

蒸し暑さや冷房で体調を崩したり、食欲がなくなったりしがちな夏に、おいしく食べられる60のレシピが紹介されています。

アニマル号（移動図書館車）運行日程

7月11日	12:50～13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05～15:35	新冠小学校
	15:40～15:55	にこにこくらぶ（児童館）
	16:00～16:15	あいあい荘（東町生活館）
15日	10:10～10:30	朝日小学校
	11:00～11:20	おうるの郷
17日	10:10～10:30	朝日小学校
25日	10:45～11:00	太陽郵便局
	15:40～15:55	にこにこくらぶ（児童館）
	16:00～16:30	認定こども園ド・レ・ミ
	16:35～16:50	あいあい荘（東町生活館）
8月8日	15:40～15:55	にこにこくらぶ（児童館）
	16:00～16:30	認定こども園ド・レ・ミ
	16:35～16:50	あいあい荘（東町生活館）

「新着ガイド」

完本うらやましい死に方	五木 寛之
女子の人間関係	水島 広子
転換期の日本へ	ジョン・W. ダワー
日本の真相！	船瀬 俊介
くらべてわかる科学小事典	兵頭 俊夫
コンビニ&スーパーの食品添加物は死も招く	小薮 浩二郎
手ぬいで作る！おとな可愛いおしゃれ服	高橋 恵美子
パパごはんの感動レシピ	小林 まさみ監修・料理
島の猫	岩合 光昭
なぜ2人のトップは自死を選んだのか	吉野 次郎
齋藤孝の「伝わる話し方」	齋藤 孝
花子とアンへの道	村岡 恵理
アヴェ・マリアのヴァイオリン	香川 宜子
不祥事	池井戸 潤
醒めながら見る夢	辻 仁成
十津川警部日本縦断長篇ベスト選集 35	西村 京太郎
三谷幸喜のありふれた生活 12	三谷 幸喜
かいけつゾロリのおやじギャグ 200 連発！	原 ゆたか

図書プラザからのお知らせ

☆イベントカレンダー

7月22日（火）10:30～ あかちゃん絵本の読み聞かせ
7月26日（土）13:30～ びっくり箱のおはなし会
・主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
・場所 レ・コード館図書プラザおはなしのへや

☆夏休み『おたのしみ上映会』のお知らせ

8月2日（土）14時から『ムーミン パペット・アニメーション』、好評につき第2弾、8月11日（月）14時から『こびと観察入門 マモリ・アマクリ・シシヤワ編』を両日ともにレ・コード館シアターにて上映します。どうぞご来場ください。

☆自由研究に困ったら図書プラザへどうぞ

7月25日から8月17日までの期間、『夏休み特別事業』を実施します。工作教室やおたのしみ上映会などたのしい内容で計画していますのでご参加ください。（詳細はまなぼーど8月号をご覧ください）

また、子どもたちの自由研究に役立つ本を集めたコーナーも館内にご用意しますのでぜひご利用ください。

なお、夏休み期間中7月21日・28日、8月4日・11日は、月曜日も開館いたします。

●問い合わせ先

新冠町図書プラザ ☎ 0146・45・7777



難路来て牧場指導のエドウィン・ダン

難路来て 牧場指導の エドウィン・ダン

1841年～1931年。明治期、開拓使によって招聘されたアメリカ人で、明治10年に新冠牧馬場（後の御料牧場）へ指導のために訪れ、牧場の整備、本部の移設、エゾオオカミによる馬の被害の対策を講じた。また、馬匹の改良を行い、軍用や農耕用、競馬用への転換を図る。
ブラウ、カルチベーター、ソリなどの洋式大型農具を用いて、大規模に牧場運営を図る方式を取り入れた「日本畜産会の父」といわれている。

ふるさとカルタ紹介⑬ ⑨ エドウィン・ダン

※ふるさとカルタは、新冠町開町130年・町制施行50年記念事業の一環として作製したもので、読み札の題材を「新冠郷土文化研究会」が選定し、そのお題に沿って「新冠俳句の会」が読み札語句を、「新冠アトリエの会」が絵札を担当して作り上げた町民手作りのカルタです。

キラリと光る レ・コードなまち ○団体・サークル紹介○

今月号は、地域でボランティア活動が続けるボランティアグループ「あゆみ」を紹介します。

【プロフィール】

ボランティアグループ「あゆみ」は、平成12年に発足したボランティア団体で、現在20名の会員で活動しています。

主な活動は、新冠町社会福祉協議会が主催する事業の協力や町内福祉施設の訪問、研修会の参加や自主研修の実施などです。

社協が年に2回開催している「ふれあい会食会」では、昼食準備と交流会の進行などの役割を担っており、約80名の参加者に昼食を提供するため、会員総出で調理をしています。

また、定期的に、あいあい荘と新冠ほくと園を訪問し、入所者と交流したり、布切りのお手伝いをしています。

他にも、研修会に参加したり、道内の先進地を見学する自主研修を行うなど、アンテナを高く上げ、時代に即した新しい情報を収集しながら活動を続けています。

ボランティア活動は、地域の皆さんの役に立つお手伝いをすると同時に、私たち会員も参加する中で、楽しみをもらっています。また、新たに地域の人を知ることができ、毎日の生活もより豊かになる魅力ある活動だと感じています。

これからも地域の一員として「できる範囲で無理のない活動」を続けていきたいと考えています。



【活動内容】

定例会 日時：毎月第2木曜日 10～13時

場所：新冠町社会福祉協議会

その他の活動：福祉施設訪問(月1回)

ふれあい会食会(年2回)他

【会員募集】

「子どもが学校に通い時間ができた」「子育てが終わり一段落した」「定年後の次のステップとして」「仕事が無い時期だけ活動したい」「地域でボランティア活動をしたい」そんな方は、無理のない範囲で一緒に活動してみませんか？問い合わせは、新冠町社会福祉協議会(☎0146・47・2130)まで。

小竹町長の動静：6月分

●3日、土地連日高支部総会●4日、町村会正副会長会、町村会理事会、北海道町村振興財団理事会、中央実行運動(東京都)●6日、北海道軽種馬振興公社理事会(日高町)●7日、自民党移動政調会●8日、日高地区パークゴルフ大会 in 新冠●10日、新冠町・日高南部森林管理署連絡会議●12日、ひとり暮らしふれあい会食会●15日、新冠小学校運動会●17日、

第2回定例会(20日まで)●23日、日高管内における災害時相互応援協定締結式、日高軽種馬振興対策推進協議会総会、日高総合開発期成会定期総会、行政懇談会(浦河町)●24日、北海道軽種馬振興公社通常総会(日高町)、消防団協力事業所表示証交付式●25日、まちかどミーティング●27日、前川教育委員任命●30日、日高エゾシカ総合センター施設見学

人のうごき

(平成26年6月末現在)

人 口	5,735 人 (前月比 + 7 人)
男	2,763 人 (前月比 + 5 人)
女	2,972 人 (前月比 + 2 人)
世 帯	2,697 世帯 (前月比 + 4 世帯)